

社協だより サポートなよろ

Vol.29／平成30年 1月

Contents (目次)

- p1. 緑丘町内会・老人クラブ（表紙）
- p2. 新年のご挨拶
- p3. こんにちは！なよろ社協です！
成年後見センターのご案内
- p4. 平成29年度共同募金運動中間報告
愛情銀行福祉機器等購入助成事業
助成団体の決定
- p5. サポートなよろ手話講座
Air てし放送案内
ヘルパー募集／愛情銀行からのお礼
- p6. ここほっと月1イベント



緑丘町内会・老人クラブ歳末地域支え合い事業（2017.12.6）

第24回福祉標語最優秀賞

あいさつは 心をつなぐ 橋になる

風連中学校 1年 小田桐 知哉 さん

発行 社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会

〒096-0011

北海道名寄市西1条南12丁目

名寄市総合福祉センター内

TEL : 01654-3-9862 / FAX : 01654-3-9949

ホームページ <http://www.nayoro-shakyo.jp>

E-mail info@nayoro-shakyo.jp

<http://www.facebook.com/nayoroshakyo>

[風連支所]

〒098-0507

名寄市風連町西町 196-1

名寄市役所風連庁舎内

TEL・FAX : 01655-3-3777

お急ぎの場合や夜間・休日等
は「01654-3-9862」におかけ下
さい。

FAXは24時間送信可能です。

名寄市社協ホームページ
[PC&携帯でご覧いただけます]
<http://www.nayoro-shakyo.jp>



新春のお慶びを申し上げます

社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会

会長 坂田 仁



新年あけましておめでとうございます。

市民のみなさまにおかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、名寄市社会福祉協議会に対しましてご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、少子高齢化の進行をはじめ人口減少社会の問題がクローズアップされておりますが、それらの進行に伴い地域社会が抱える課題やニーズは多様化、多分野化しており、それらの課題に応えるための支援や住民活動のあり方が問われています。

このような中、昨年度策定した第4期地域福祉実践計画「つながり」は、全体目標を「地域を基盤とした福祉のまちづくり」とし、4月からスタートしました。町内会や近所づきあいなど地域におけるつながりや支え合いから、地域福祉の推進に結び付くよう、市民のみなさまのご意見をお聞きし、みなさまのご協力をいただきながら着実に推進してまいります。

昨年オープン1周年を迎えた多分野・多世代地域活動拠点「ここほっと」では、連日、世代や分野を超えた幅広い交流が行われています。市民のみなさまが気軽に立ち寄れ、誰にとっても活用いただける場所となれるよう、取り組みを進めてまいります。

また、本年からは障がいや認知症などの理由から判断能力に不安のある方が、地域で安心して暮らすことができるよう、財産管理などの支援を行う「成年後見センター」がオープンします。

不安を抱える一人ひとりに寄り添いながら、本年も、子どもから高齢者まで幅広く、地域の実情に即した地域福祉活動を着実に実践し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めていけるよう、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、市民のみなさまの更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

名寄市社会福祉協議会役員

任期：平成29年6月29日～ 選任後2年以内に終了する会計年度のうち最後のものに関する定時評議員会の終了迄

〈会長〉

坂田 仁

〈副会長〉

中村 雅光 黒田 英二 川原 夏子 中村 幸尚

〈常務理事〉

三谷 正治

〈理事〉

中村 辰雄 小池 晴行 名取 純子 田邊 俊昭
池田 幸眞 柿崎 隆弘 宮下 信子 馬場 義人

〈監事〉

小川 進 熊谷 守 高橋 勝

乙んにちは！ なよろ社協 です！！

～その5～
「生活相談支援センター」

社会福祉協議会は、よく「社協（しゃきょう）」と呼ばれ、社会福祉法に基づき地域福祉の推進をする活動をしている民間の社会福祉法人です。

「地域福祉の推進」と聞いてもピンと来ない方も多いかと思います。

そこで、平成29年度に発行する6回の社協だよりのなかで、私達「なよろ社協」の各係（総務係、地域支援係、在宅福祉係、ヘルパーセンターぬくもり、居宅介護支援事業所、生活相談支援センター）の紹介をさせていただきます。

生活相談支援センターでは、日常生活を送る上での様々な困りごと、悩みごとをお聞きし、ご本人の状況に応じて、解決へ向けた支援を行っています。

また、名寄市や障がい・高齢者などの支援事業所とも連携を図ることで、より幅広い支援を展開しています。

こういった事業を行っています

生活困窮者自立支援事業

離職や病気などの様々な事情によって、日常生活に困窮してしまった方が、今後安定した地域生活を送っていくことができるよう、ご本人の状況に応じて支援を行います。

心配ごと相談

日常生活に関する問題について広く相談に応じ、適切な助言と援助を行うと共に、各関係機関と密接な連携を図ります。

平日午前中は西條名寄店1階「ここほっと」にて民生委員・児童委員が対応しています。

生活資金貸付事業

一時的に生活が困窮してしまったが、今後安定した収入が見込める世帯に対し、小口の生活資金を貸し付ける事業です。
(一世帯上限 30,000円)

生活福祉資金貸付事業

他の貸付制度が利用出来ない低所得世帯や、障がい者・高齢者世帯の経済的自立と生活の安定を目的に、各種貸し付けを行う北海道社会福祉協議会が実施する事業です。

「名寄市成年後見センター」がオープンしました！

1月から、名寄市から委託を受け、名寄社協に「名寄市成年後見センター」がオープンしました。

成年後見センターでは、認知症や知的・精神障がいなどの理由から、十分な判断をすることができない方が地域で安心して暮らすことができるよう、財産管理や福祉・介護サービスの利用契約手続きなど様々な支援をしていきます。

「制度について詳しく教えて欲しい」、「実際に利用したい」、「離れて暮らす親のことを相談したい」など、自分のことや親のこと、あるいは関わっている利用者のことなど、お気軽にご相談ください。

「名寄市成年後見センター」の業務内容は以下のとおりです。



無料相談

金銭管理や様々な契約行為などに不安があるなど、お気軽にご相談ください。

電話や窓口で対応するほか、お宅に訪問するなどしてご相談を受け付けます。



成年後見制度って？？

認知症や知的・精神障がいなどの理由から、十分な判断をすることができない方に対して、財産管理や契約手続きなどの支援をする制度です。



成年後見制度に関する業務

成年後見制度に関するご相談を受け付けているほか、成年後見制度を利用する際の申立て支援などを行います。

また、名寄社協が成年後見の支援を行う「法人後見」を受任し、実際の支援にあたる場合があります。

日常生活自立支援事業

契約を行う程度の判断能力があって、日常生活上の金銭管理や各種手続きに不安を抱えている方のお手伝いを行います。

受付日時：月曜～金曜 午前9時～午後5時

※土・日・祝日や年末年始はお休みです。

※センターに来所してのご相談の場合、事前連絡をいただけるとスムーズです。

問い合わせ：名寄市社会福祉協議会

〒096-0011

名寄市西1条南12丁目 総合福祉センター内

TEL：01654-3-9862 FAX：01654-3-9949

E-mail：soudan@nayoro-shakyo.jp

広報・啓発活動

講演会や広報活動などをとおして、成年後見制度や日常生活自立支援事業などの周知・促進を図ります。

平成29年度 共同募金運動中間報告

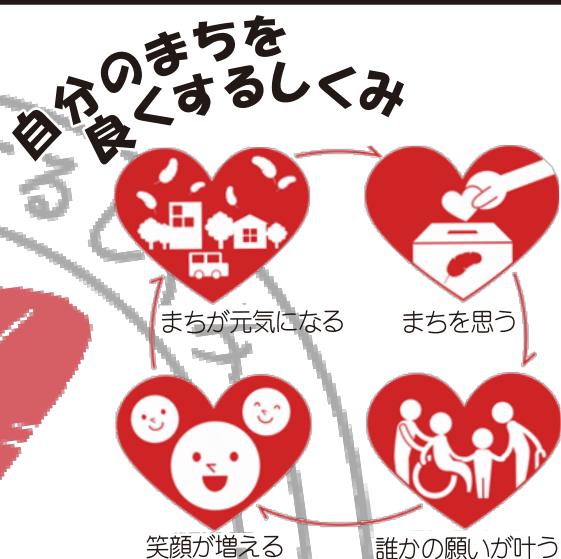
10月から行っている「赤い羽根共同募金運動」、12月から行っている「歳末たすけあい運動」へのご協力、誠にありがとうございます。

赤い羽根共同募金は、町内会活動や障がい児・者の社会参加、地域福祉の推進など、暮らしやすい地域をつくっていくために役立てられます。

また、歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して年末年始を過ごすことができるよう役立てられます。

どちらも市民の皆さんのおかげで、温かい気持ちに支えられている運動です。

引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



赤い羽根共同募金中間報告

(12月15日現在)

4,657,873円

目標額(5,100,000円)まで
あと「442,127円」

戸別募金	2,851,561円
街頭募金	238,525円
学校募金	44,376円
職域募金	272,835円
イベント募金	86,799円
その他の募金	21,277円
法人募金	1,142,500円

歳末たすけあい運動中間報告

(12月15日現在)

1,499,515円

目標額(2,300,000円)まで
あと「800,485円」

戸別募金	1,296,477円
職域募金	105,338円
その他の募金	97,700円

お問い合わせ先

名寄市共同募金委員会

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目
名寄市総合福祉センター内
TEL: 01654-3-9862 FAX: 01654-3-9949

引き続きご協力を よろしくお願いします

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい運動」共に平成30年2月末まで募金を受け付けています。

ご協力いただける場合は左記、名寄市共同募金委員会までお持ちいただき、お問い合わせください。

● 愛情銀行福祉機器等購入助成事業助成団体決定のお知らせ

毎年、市民の皆様方のご協力によりチャリティ映画会を開催し、その益金を活用して実施している「愛情銀行福祉機器等購入助成事業」の募集を10月1日から31日まで行ったところ、2団体からの申請があり、愛情銀行運営委員会にて協議をした結果、助成団体一覧のとおり助成を決定しました。

助成については、1月11日に開催する第12回名寄市福祉団体関係者新年交礼会席上で、目録を贈呈いたします。

助成団体一覧

団体名	助成機器等
上川北部聴覚障害者協会	LEDプロジェクター デジタルカメラ
風連西区町内会	テレビ

サポートなよろ 手話講座

Part.11 「避難」

平成27年3月に「名寄市みんなを結ぶ手話条例」が施行されました。

社協だよりでは、上川北部聴覚障害者協会名寄支部の協力を、得て毎号生活に役立つ手話をご紹介します。



やり方・・・親指を立てて両手を握り斜めに重ね、両手同時に担ぐように斜め後ろに上げる。

● Airてっしで名寄社協からのご案内を放送中

エフエムなよろ「Airてっし」で名寄市社会福祉協議会からのお知らせが放送されています。

放送では、名寄社協の各種事業や行事予定などが紹介されていますので、ぜひお聞き下さい。

◆ 放送日程 ◆

毎週火曜日 (一回目) 8:00~
(二回目) 17:45~



● ヘルパー募集！！

職種：ホームヘルパー

必要な資格等：初任者研修終了者

雇用形態：パート

(ホームヘルパー2級以上)

給料：時給 1,150円~

普通自動車免許

手当：資格手当 3,000円(介護福祉士)

その他：詳細については名寄市社会福祉協

業務手当 70円／1時間

議会までお問い合わせ下さい。

業務内容：訪問介護

※応募希望の方はハローワークから「紹介状」の交

勤務体系：不定休(シフトによる勤務)

付を受けてください。

愛情銀行への寄託ありがとうございました！

愛情銀行は、昭和44年に市民の皆さんの愛情を善意として積み立て、社会福祉事業に活用することを目的に開始されました。現在は、会葬礼状としてご利用いただいている「福祉はがき」をはじめ、チャリティ映画会の益金、金銭や物品寄付を、福祉団体の福祉器具購入助成など市内の地域福祉・在宅福祉事業に有効に活用させていただいているいます。



◇愛情銀行寄託[福祉はがき]

(平成29年10月1日～平成29年11月30日)

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数		寄付金額	件数
10	285,000 円	12	11	358,000 円	15	合計	643,000 円	27

◇愛情銀行寄託[一般寄付]

(平成29年10月1日～平成29年11月30日)

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数		寄付金額	件数
10	40,000 円	2	11	0 円	0	合計	40,000 円	2

ここほっと月1イベント 3か月連続企画！

第1弾

名寄産業高校家庭クラブ さをり織り手芸講座 ～スマホケースを作ろう～

名寄産業高校家庭クラブのみなさんと一緒に、さをり織りを活かしたオリジナルスマホケースを作りましょう！

多くの「さをり織り」の中から、お好みの一枚を選んでスマホケースに貼り付けて、オリジナルのケースを作ります。

世界に一つだけのスマホケースを手にするこの機会をお見逃しなく！！

日 時：平成30年1月28日（日）
13:00～15:00

場 所：ここほっと

（名寄市西4条南8丁目 西條名寄店1階）

参加費：作品ひとつにつき100円

持ち物：ご自分のスマホにあったスマホケース
(装飾品等のない無地のクリアケース)

申込み：不 要（直接会場にお越し下さい）



スマホケースのイメージ

名寄産業高校家庭クラブ

家庭クラブは、名寄社協が実施している、「子どもの心を育む講演・交流事業」の一環で北海道カラーデザイン研究室代表の外崎由香さんを講師に迎え、作品に取り入れられる色の使い方などを学んでおり、その作品を名寄みどりの郷が制作している「さをり織り」で作るなど、地域との連携を活かした活動を積極的に行ってています。



10月に開催された「第66回北海道高等学校家庭クラブ連盟研究大会」では、それらの取り組みにより最優秀賞を獲得し、来年の全国大会への切符を手にしています。

1回目の開催となる今回はスマホケース作りです。この後、下記の日程で第2弾・第3弾と3ヶ月連続で、産業高校家庭クラブのみなさんが講師となり「さをり織り」を活かした作品を作ります。

それぞれの内容は1月28日の第1回目講座の際や、名寄社協ホームページ、ここほっとでの掲示などでお知らせします。

第2弾 2月25日（日）／第3弾 3月17日（土）
時 間 13:00～15:00／場 所 ここほっと

全3回参加された方へはプレゼント!!

3回全ての講座に参加いただいた方へは、ここほっとで利用できる500円分のチケットをプレゼントします。

ここほっとでは、産業高校家庭クラブのみなさんが作ったさをり織り作品などを常時販売しているほかに、毎月第4土曜日には福祉事業所による「まちなかマーケット」を開催しており、様々な場面でチケットを活用いただけます。

会場はこちら

■主催・問い合わせ
名寄市社会福祉協議会
TEL：01654-3-9862
FAX：01654-3-9949

